

しゃきよう
「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

Y ホームページアドレス Y
<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>



編集・発行 — 季刊 —

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264



みんなで咲かせた福祉の花

(写真 うみかぜの路馬堀海岸)

「やさしさ広まれ」ふれあいフェスティバル2018

6月3日(日)、23回目の開催となった、ふれあいフェスティバルは天候にも恵まれ約5,500人が来場しました。「みんなで咲かせよう福祉の花」をスローガンに、障害者地域作業所、福祉施設、市民グループ、企業など55を超える団体が参加して、大勢のボランティアの協力もあり、子どもからお年寄りまで、障害のある人もない人も一緒に楽しみました。



『よこすか社協だより』は、みなさまからの賛助会費ならびに共同募金配分金を財源として発行しています。



平成29年度 ありがとうございます！ 共同募金結果報告

平成29年度共同募金にご寄付いただいた皆様、募金活動にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

平成29年度も横須賀市内にお住まいの方々をはじめ、地域の商店、企業、学校、福祉施設・団体などの皆様からたくさんのご寄付をいただきました。また、募金活動では、町内会・自治会の役員、民生委員、社会福祉推進委員、ボランティア、老人クラブの方々、小・中・高等学校、専門学校の生徒、企業の皆様など、大勢のご協力をいただきました。ありがとうございました。

横須賀市では10月から行う「赤い羽根募金」(一般募金)と12月に行う「年末たすけあい募金」を統合し、「共同募金運動」として年1回、10月から12月にかけて取り組んでおります。下記のとおり募金結果、配分先をご報告させていただきます。



町内会など
各家庭から

企業・商店から

保育・幼稚園から
大学まで幅広く

公共施設に
設置した募金箱

募金方法	戸別募金	街頭募金	法人募金	職域募金	学校募金	イベント募金	その他の募金	合計
件数(件)	108,582	174	736	228	76	23	63	109,882
合計(円)	63,578,719	1,666,382	2,135,900	2,303,883	579,201	103,422	433,803	70,801,310

駅や商店街などに立って
集めます。

職場単位で
集めます

お祭りなどの
イベント会場で

福祉施設・団体等へ配分

赤い羽根募金分 (42,480,786円)

60%

市内の	児童養護施設	3,680,000円
	保育所	2,280,000円
	障害者施設	9,870,000円
	障害者地域作業所・地域活動支援センター	1,380,000円
	障害者グループホーム	590,000円
	在宅福祉サービス団体	500,000円
	子育て支援事業所	350,000円
横須賀市社会福祉協議会		20,202,976円
神奈川県共同募金会横須賀市支会事務経費		3,400,000円
県内他市町村への配分(災害準備金含む)		227,810円

年末たすけあい募金分 (28,320,524円)

40%

市内の	障害者地域作業所・地域活動支援センター	1,195,000円
	在宅障害者地域訓練会	610,000円
	障害者関係団体	430,000円
	児童施設・団体	183,000円
	高齢者団体	55,000円
	18地区社会福祉協議会	25,547,024円
	年末配食サービス事業 (18地区社会福祉協議会)	300,500円

皆様から寄せられた共同募金は、申請・計画に基づき、市内の福祉施設や地区社会福祉協議会等の団体に配分されています。



清光園 大型遊具を整備
(就労支援B型・放課後児童デイサービス)



大楠地区社会福祉協議会
ふれあい・いきいきサロンの開催

子育てサロンカレンダーのご紹介

子育てサロンは、子育て中の親子が気軽に集い、遊びながら仲間づくりや情報交換、相談ができる場です。



子育てサロンカレンダーは、市内の行政センターやコミュニティセンター、健康福祉センター、愛らんど等で配布しています。

発行：横須賀市民生委員児童委員協議会 児童福祉部会 主任児童委員連絡会



地域福祉を共に進める市社協の大切なパートナー

あなたのまちの地区社協

●地区社協ってなに？

地区社会福祉協議会（地区社協）は、地域のみんなが安心して暮らすことのできる住みよいまちづくりを目指し、自発的に活動する住民組織です。

地域の町内会・自治会をはじめ、民生委員児童委員や社会福祉推進委員、保護司、ボランティア、社会福祉施設、学校、PTA、商店や企業など地域のさまざまな組織、団体、個人等で構成されています。

横須賀市内には、右の図のとおり18の地区社協があります。

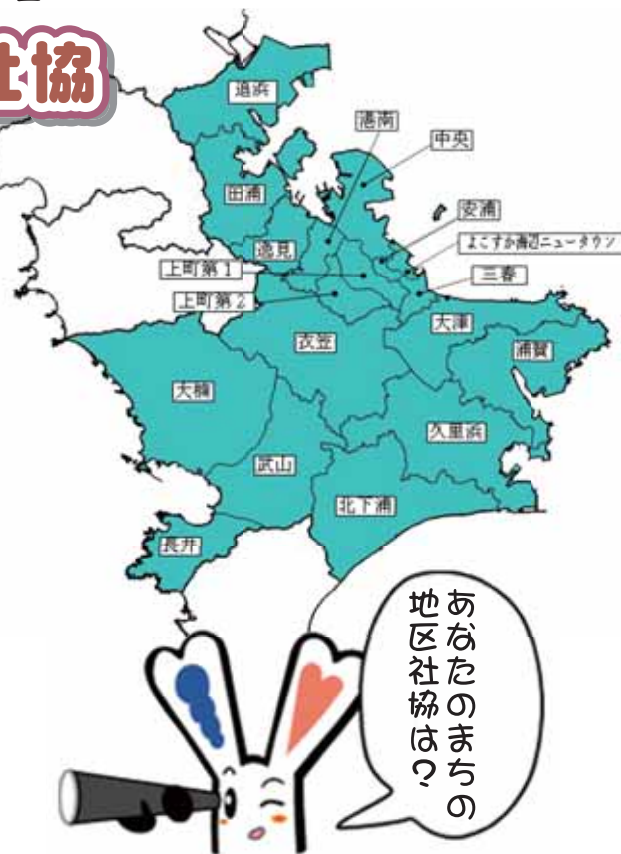
●どんな活動をしているの？

地区社協では、共同募金や会費などを活用し、ふれあいいきいきサロン・子育てサロン、ひとり暮らし高齢者や障害のある方の見守り活動、小・中学校での車椅子等の体験学習など各地域の特徴、生活課題、福祉ニーズに合わせた活動を行っています。

●地区ボランティアセンターってなに？

地区社協では、ボランティアセンターを設置し、地区のボランティア需給調整・育成、地区社協活動の総合的な拠点として活用しています。

ボランティア活動をしたい、ボランティアを頼みたい等、ご希望がありましたら、ぜひ、ご相談ください。



社協だよりでは今後シリーズで、各地区社会福祉協議会の活動を紹介していきます。

視覚障害者誘導 ボランティア 養成講習会

日 時: 平成30年7月22日(日)
9時30分～12時30分
場 所: 横須賀市立総合福祉会館
4階 点字図書館 研修室
参加費: 無 料
連絡先: 丸 山
090-1452-7069
申込締切: 7月20日まで
主 催: 横須賀市視覚障害サポート協会
講習内容:

1. 視覚障害者に対する接し方及びガイドについて
講師 点字図書館職員 青松氏
2. 持ち物
筆記用具・誘導実技を行いますので
軽装で参加下さい。



★個人 (65人)
〈順不同・敬称略〉
平成30年3月1日～5月31日
鈴木立也、佐野美智子、福本真和、稲葉抄子、稲葉優子、鈴木孝芳、鈴木真理子、鈴木孝太郎、鈴木響子、鈴木芳子、澤野邦男、澤野敏子、小川時代、松尾健一、松尾澄江、松尾亮平、松尾芽生、松尾小太郎、平野友康、平野裕大、平野夏帆、平野由紀、鈴木昌子、鈴木篤、齊藤広将、逸見奈々子、星野さおり、市川高広、市川直美、市川麻央、市川茂子、毛受稔、木村涼織、小林由恵、小林幸男、八文字照子、林啓之

★団体 (2団体)
葉山湘南国際村シニアライフセンター、株式会社アイビーコンサルティング

賛助会員のご紹介

賛助で参上! 社協活動応援団



☆加入方法☆

お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。かながわ信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙を送付させていただきます。
(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)

★個人会員 一口 1000円

★団体会員 一口 5000円

*会費は年度会費(4月～3月)となっております。おり口数は何口でも結構です。

〒238-0041

本町2-1 総合福祉会館2階
横須賀市社会福祉協議会 総務課

TEL (821) 1301

FAX (827) 0264

E-mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp

受講者募集!!



“地域の力”で高齢者や障害者を支える

第9期 よこすか市民後見人養成研修

横須賀市で活躍する「よこすか市民後見人」

認知症・知的障害・精神障害などにより判断能力を欠く方（被後見人）は、治療や介護を受けるために自分で契約することや、財産を適切に管理することができません。このために家庭裁判所から選任された成年後見人等が、被後見人の意向を尊重しながら、被後見人の心身の状態や生活状況に十分配慮し支援する成年後見制度があります。

成年後見制度の利用が必要にもかかわらず、支えてくれる人が見つかりにくいという認知症高齢者や障害者が増えています。「よこすか市民後見人」は家庭裁判所から選任され、専門職*と協力し、横須賀市社会福祉協議会のサポートを受けながら、市民のたすけあいで後見活動を行います。

「よこすか市民後見人」は、横須賀市と横須賀市社会福祉協議会が8期にわたり養成しています。

*専門職・・・弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士等

◆参加要件 ○全日程参加できる方

- 横須賀市に住民登録がある20歳以上70歳未満の方（平成30年4月1日時点）
- 民法で定める「後見人の欠格事由」に該当しない方

◆参加定員 42名（申込者多数の場合抽選）

◆費用 無料

◆場所 市社協 第2会議室（横須賀市本町2-1 総合福祉会館2階）

（汐入駅徒歩6分・JR横須賀駅徒歩約8分／公共交通機関をご利用ください）

◆内容と日程（予定）※変更する可能性があります

基礎編（全6回）平成30年8月23日～9月27日 いずれも木曜日

13時30分～17時前後 ※講義内容により、終了時間が異なります



ご応募お待ちしております！

第1回	8月23日	高齢者・認知症の理解、精神・知的障害者の理解
第2回	8月30日	民法、消費者契約法、クーリングオフ
第3回	9月6日	法定後見制度・任意後見制度、高齢者福祉一般施策
第4回	9月13日	障害者関係の法律と施策、障害者施設の概要
第5回	9月20日	高齢者関係の施策、地域包括支援センターの概要
第6回	9月27日	市民後見人の実践報告・市民後見人をサポートする体制

※基礎編修了後、応用編受講希望者のみ簡単な筆記試験・小論文選考があります。

※応用編（全6回）、面接選考および実務研修を修了後、「よこすか市民後見人」として登録されます。

*申込締切:平成30年8月10日(金) 17時 必着

- 申込書（市役所・行政センター・役所屋などで入手可）にご記入のうえ、FAX・Eメール・郵送・市社協窓口提出にてお申込ください。
- 市社協ホームページでも、チラシ・申込書がダウンロードできます。

◆問合せ 市社協あんしんセンター TEL821-3605





7月28日開催!!参加者募集!!

第9期

第9期 成年後見はじめて講座 & よこすか市民後見人養成研修 事前説明会

「成年後見はじめて講座」では、成年後見制度のしくみ（法定後見・任意後見）や、どのような場面で必要になるのかを、わかりやすく説明します。

「第9期よこすか市民後見人養成研修（8月23日開講）事前説明会」では、横須賀市で活躍中のよこすか市民後見人の活動がわかるDVDをご視聴いただきながら、説明します。

日程：平成30年7月28日（土） 13時30分～15時30分

内 容： 成年後見はじめて講座

- ・成年後見制度（法定後見・任意後見）とは
- ・成年後見制度を利用すると変わることに伴うデメリット
- ・後見人等の役割

講 師：司法書士 橋本 健司 氏（公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート神奈川県支部）

場：市社協 第2会議室（横須賀市本町2-1 総合福祉会館2階）

※公共交通機関をご利用ください（汐入駅徒歩6分またはJR横須賀駅徒歩約8分）

定員：42名（定員を超えた場合は抽選） **参加費：**無料

参加要件：横須賀市在住・在勤・在学の方（年齢は問いません）

申込方法： 申込書に必要事項をご記入のうえFAX・Eメール・郵送・窓口提出にて
(7月18日(水) 17時 必着)

※市社協ホームページより、チラシ・申込書ダウンロードできます。

チラシ・申込書は、市役所市政情報コーナー、各行政センター、役所屋等にあります。

問 合 せ：市社協 あんしんセンター／TEL. (821) 3605

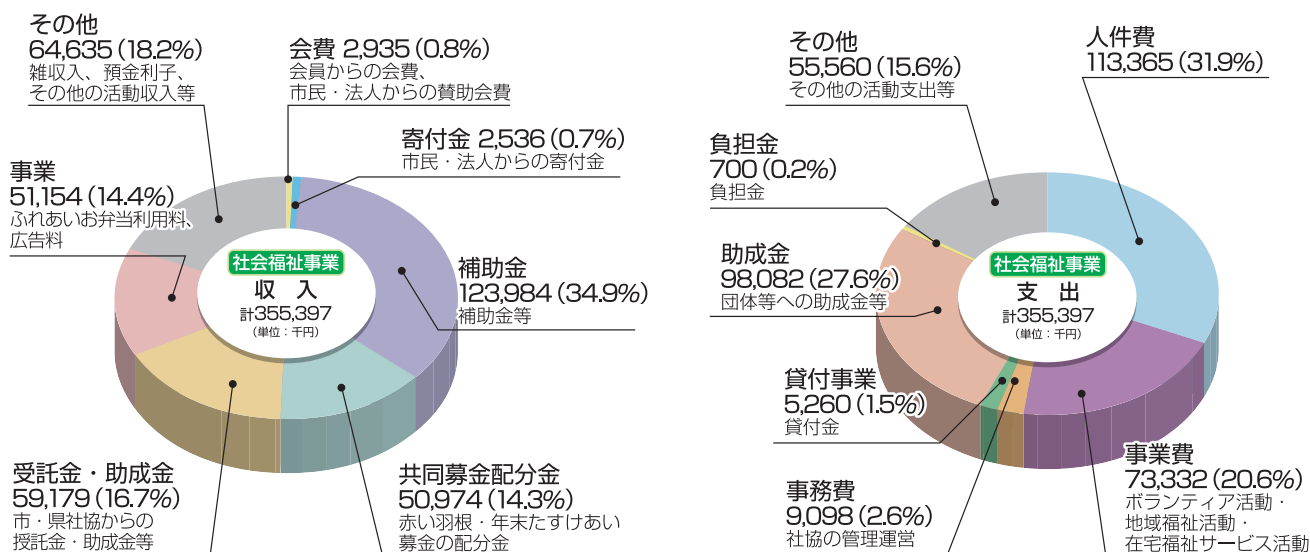
《よこすか市民後見人養成研修に向けて 事前説明会を開催》

第1回 平成30年7月27日(金) 19時～20時

第2回 平成30年7月28日(土) 15時45分～16時45分

第1回と第2回の内容は同じです。よこすか市民後見人及び当養成研修についての詳しい説明を行ないますので、できるだけご参加のうえ、当養成研修を申し込みくださいますようお願いいたします。やむを得ず不参加の場合は資料をお渡しますので、事前連絡のうえ7/27～8/22の期間中にご来所ください。

平成29年度 横須賀市社会福祉協議会の決算状況



貸借対照表

《資産の部》 354,651	《負債の部》 120,411
	《純資産の部》 234,240
合 計 354,651	合 計 354,651

**市社協事業に対する皆様のご支援、
ご協力ありがとうございました。**

平成30年度(第41回) ふれあいキャンプ 当日ボランティア大募集!!

今年もやります「ふれあいキャンプ」。実行委員の学生たちが、笑顔になれるプログラムを企画中です。みんなの熱いエネルギーで暑い夏を楽しもう!

- 日 程:** 8月18日(土)～19日(日) [1泊2日]
場 所: 鴨居コミュニティセンター(鴨居3-11-12)
内 容: 主に知的障害のある小学生から高校生といっしょに1泊で、レクリエーションやウォークラリーを楽しみます。
対 象: 15歳(高校生)以上の健康で、いっしょに楽しい時間を過ごせる方 50人 ※先着順
申 込 み: 電話・FAX・Eメールのいずれかで、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢(学生は、学校・学年)、④住所、⑤電話番号をよこすかボランティアセンターへお知らせください。※高校生は保護者のサインが必要です。
そ の 他: 事前説明会に必ずご参加ください。

【ふれあいキャンプ事前説明会】

日 時: 8月4日(土) 12時30分～16時
場 所: 総合福祉会館5階
内 容: プログラムの説明、参加者との顔合わせ



布おもちゃ親子サロン “ポケット”ひろばのお知らせ



よこすか布おもちゃグループ“ポケット”は、布えほん・布おもちゃを制作するという、趣味とボランティア活動が一体となったボランティアグループです。そこでつくられた作品は、よこすかボランティアセンターで、市民向けに無料で貸し出しています。

また、作品を使って月1回“ポケット”ひろばという幼児向けのサロンも開催していて、毎回たくさん子どもたちが集まり、夢中になっておもちゃで遊んでいます。

おもちゃは手触りがよく温かみのある布で作られているので、小さいお子さんでも安心して遊ぶことができます。

どのおもちゃも安全に配慮しながら多くのアイデアや工夫に満ち溢れていて、好奇心をくすぐられた子どもたちは声をあげて楽しんでいます。

また、同世代の子を持つ親同士の交流の場にもなっています。

毎月第2金曜日に開催をしていますので、ぜひ親子でご参加ください。



開催日: (8月、1月はお休みです)

平成30年 7月13日、9月14日、10月12日

11月 9日、12月14日

平成31年 2月 8日、 3月 8日

時 間: 10時～12時

場 所: 総合福祉会館5階 教養活動室
 (場所に変更になる可能性もありますので、当日1階掲示にてご確認ください。)

対 象: 0歳～6歳児(未就学児)を子育て中の親子



羽ばたく翼、ともに築く未来

かながわ信用金庫

年金のお受け取りは「かながわ信用金庫」へ

ボランティアセンターを彩る四季
／『ドールハウス』
＊登録ボランティア
・布おもちゃグループポケット製作



よこすかボランティアセンター

場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階
開 所 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分(土・日曜日と祝日は休み)
電 話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110
E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>
※ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、
よこすかボランティアセンターが窓口です。

第10回 “福祉の学び” ボランティア学習会

地域には多岐にわたる問題が山積しています。

マスコミを通じて「地域力」が問われる時代であると多方面から聞くことが多いと思います。

地域のいろいろな課題を「我が事」として捉え、地域力を高めるために地域コミュニティをどのようにして構築していけばいいのか、地域福祉について考えてみませんか。

日 時：平成30年 7月21日(土) 13時30分～15時50分

会 場：総合福祉会館 7階 第1音楽室

内 容：＜第1部＞

「地域力を高めるために」(講演)

＜第2部＞

「向こう三軒両隣のコミュニティを創るために」

(事例発表)

講 師：神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 社会福祉学科長
教授 臼井 正樹 氏

事例発表：武山地区社会福祉協議会

北下浦地区社会福祉協議会

※参加費無料、手話・要約筆記あり

申込み連絡先：よこすかボランティアセンター

電話 (821) 1303 / FAX (824) 8110

※ご参加される方は、前日までに上記に申し込みをしていただければ幸いです。なお、当日受付もしております。

主 催：横須賀市ボランティア連絡協議会

共 催：横須賀市社会福祉協議会



昨年の様子

災害時ボランティアセンター コーディネーター養成講習会

災害復興には、全国からのボランティアの力が欠かせません。

災害時ボランティアセンターのコーディネーターについて学びます。

今年度は1日コースで実施します。

日 時：10月28日(日)
9時30分～17時30分

場 所：総合福祉会館

参加費：1,000円

申込み：9月12日(水)以降に、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、④住所、⑤電話番号をよこすかボランティアセンターへお知らせください。

※社協だより 10月号で詳しくご案内します。



中高年のためのパソコン教室

無料 体験授業&教室説明会 参加者募集!

富士通オープンカレッジ横須賀校



お問い合わせ

TEL. 046-838-0402

お気軽に電話下さい



【主催】株式会社アド・マインド



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。／12時～13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。

【資金について】

- ①お困りの内容によって資金の種類が異なります（一般生活費の貸付けはありません）。
- ②資金の種類によって民生委員による相談援助が行われます。
- ③原則として連帯保証人が必要です（市内在住の方）。

【予約制】窓口の相談は混雑していますので、お越しいただく前に必ず電話でご連絡ください。

●毎週月～金曜日

9時～11時30分・13時～16時
予約はTEL(821)1301
地域福祉課 生活福祉資金担当



住宅改造相談

ちよっとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所の建築士が相談に応じます。

【予約制】

●毎月第4水曜日

10時～15時 市社協相談室
予約はTEL(823)0386
神奈川県建築士事務所協会
横須賀支部へ
受付時間 10時30分～17時

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました。(敬称略)
平成30年3月1日～5月31日

飯島義信、柳根岸工務店、佐藤昌久、車椅子ダンスよこすか(天草草)、横須賀市資源回収協同組合、ライオンズクラブ国際協会330-B地区ガバナール濱田徹、鈴木タケノ、船橋珠枝、横須賀落語愛好会、グリーン推進部会長島、かながわ信用金庫理事長平松廣司、シャロームふれあいバザー

ザー
シルバー人材センター、大津地区ボランティアセンター、よこすか障害者地域活動支援センター、アムステルダム、錦古里純子、横川和司、佐野香代子、徳嶺啓子、ボニータ、武合広子、手話ダンスグループ「ゆらぎ」、鈴木とし子、上町第2地区ボランティアセンター、特別養護老人ホーム・ヒューマン、松井キヨ子、あじさい指の会
寄付金17件、一四六三、一四三円
物品24件

あとかき

「キンコンカンコン」
「起立、礼、着席」
今年の春、息子が小学校へ入学し子育ての大きな節目を迎えました。

息子も私も初めての経験ばかりで、少し戸惑いながらも楽しく毎日過ごしています。

30年以上前に小学生だった私は、卒業以来訪れることもなく全くの無縁の場所だったので、子どもの入学を機に再び小学校を訪れることとなり、私が在学中だった頃との違いに大きく驚きました。

中でも大きく違っていたのが、冒頭に記載した学校のチャイムです。息子の学校はオルゴールのようなメロディーのチャイムです。

チャイムは「キンコンカンコン」のチャイム、「ウエストミンスター」の鐘しか聞いていない私はメロディーのチャイムが逆に心地よすぎて、遅刻寸前でも急がなそうです(笑)。

他の小学校でも、アニメの主題歌が採用されていたりチャイムが無い学校もあるそうです。

他にも、「毎日学校から宿題が出ること」宿題については、勉強好きではなかったこともあり、当時の記憶はありませんが、毎日とは出なかった気がします。

もし、その当時毎日宿題が出ていたら、私の頭はもう少し良くなっていたかもしれません。

遊ぶことばかりを考えている息子にとつて、毎日宿題を出してもらえなことは、勉強するきっかけにもなるので、親としては、とてもありがたいことです。

幼稚園からのお友達も少ない小学校への入学で、私は「友達ができるのか?うまくやっていけるのか?」と入学前から心配していました。

息子はあつという間に友達を作り、放課後に遊ぶ約束までして帰ってきました!

幼稚園の頃は全く違う環境の中で、親子で戸惑うこともありましたが、子どもは順応性が高く、今はもう小学校になじんでいます。勉強や友達関係などの中でたくさん学ぶ経験が、私に欲しかった経験です。

そして私は、子どもが困った時にサポートしてあげたいと思います。

(K)